

敦賀南小学校5年生の
宿泊研修に同行させて
いただきました。
ご協力ありがとうございました。



少年自然の家で オモイデヅクリ。

少年自然の家は、季節ごとの自然の中で、野外活動や集団生活を通して自然に親しみ、共同生活をすることによって、自立性や責任感など高めることを目的としてつくられた施設です。

自然観察や野外炊飯などの野外活動をはじめ、焼杉体験や各種レクレーション、キャンドルサービスなどさまざまな活動を楽しんでみませんか。日帰りはもちろん、宿泊も可能です。

利用できる施設 工作室・体育館・研修室・和室・宿泊室（120人定員）浴室・食堂があります。



いこいの森



工作室



体育館

こんなことができます 野外炊飯・ウォークラリー・キャンプファイヤー・キャンドルサービス・焼杉工作 など

ボランティア募集！

主催事業などの際にお手伝いいただける、18歳以上のボランティアを募集しています。特別な技術など必要ありません。子どもたちと一緒に自然いっぱい野坂山で活動してみませんか。

問い合わせ先



少年自然の家
電話：24-0052



利用方法や空き状況などお気軽にお問い合わせください。

出水期に備えましょう 避難の準備、大丈夫？

近年、毎年のように全国各地で大雨による災害が発生しています。

特に6月から10月までは、集中豪雨や台風による河川の氾濫や土砂災害などが発生しやすい時期（出水期）です。災害に対する備えは、「災害が起こる前」にしておくことが大切です。いざ敦賀市から避難情報が発令されたとき、いつ、どこに逃げるか事前に把握していますか。「自分の命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

避難行動フローチャート ~あなたがとるべき行動は？~

ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認しましょう。
家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばにお住まいの方は、市からの避難情報や周囲の状況に応じて必要と感じたら避難してください。

はい

災害の危険があるので原則として**立ち退き避難（※）**が必要です。
※自宅や施設などから離れ、安全な場所に移動すること。

例外

浸水の危険があっても、
①「早期の立ち退き避難が必要な区域」に入っていない。
②浸水深より居室は高い。
③水がひくまで我慢でき、水・食料などの備えが十分ある。
場合は、**屋内安全確保（※）**も可能です。
※自宅や施設などの上階への移動や高層階に留まること。

はい

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間を要しますか？

いいえ

警戒レベル3「高齢者等避難」がでたら、**安全な親戚や知人宅、市が指定・開設している指定避難所に避難**しましょう。

警戒レベル4「避難指示」がでたら、**安全な親戚や知人宅、市が指定・開設している指定避難所に避難**しましょう。

警戒レベルごとの避難情報に注意してください！

警戒レベル	行動を促す情報	状況	とるべき行動
5	緊急安全確保	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保
4	避難指示	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等避難
2	大雨・洪水・高潮注意報（気象庁）	気象状況悪化	自らの避難行動を確認
1	早期注意情報（気象庁）	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める

警戒レベル4までに必ず避難してください！

問い合わせ先 危機管理対策課 ☎22-8166